

# 広島県海砂利採取環境調査報告

平成 29 年 3 月

広 島 県

## 目 次

1. 調査概要	1
1-1. 調査目的	1
1-2. 調査場所等	1
1-3. 調査の経緯・実施方針	3
1-4. 実施方針の理由と調査項目の選定根拠	4
1-5. 調査項目と目的・方法等	6
1-6. 調査時期	10
2. 調査結果概要	11
2-1. 調査結果の概要	11
2-2. 水質	13
2-3. 底質	18
2-4. 海岸地形	21
2-5. 海底地形	23
2-6. 藻場	28
2-7. 底生生物	34
2-8. イカナゴ	39
2-9. 魚介類	41
2-10. 卵稚仔	44
2-11. 漁業	50
2-12. 文化財	56
3. 評価	60
3-1. 項目別評価	60
3-2. 総合評価	64
3-3. まとめ	65
 [参考資料] 広島県としての今後の取り組みの方向性	 72

本報告の作成にあたり、学識経験者の方々から適切なお指導とご意見を頂いたことに対し、ここに深謝の意を表する。

(敬称略・五十音順)

学識経験者	職 名	専門分野
有馬 郷司	元（独法）水産総合研究センター 瀬戸内海区水産研究所化学環境部長	水産環境
井内 美郎	早稲田大学人間科学学術院教授	地質学
橋本 博明	元広島大学生物生産学部教授	水産資源（生物）
星加 章	元（独法）産業技術総合研究所 中国センター主任研究員	海洋環境
松田 治	広島大学名誉教授	生態系及び水産環境